

DOJIN
R18

成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

うみうば



海賊

うみうば

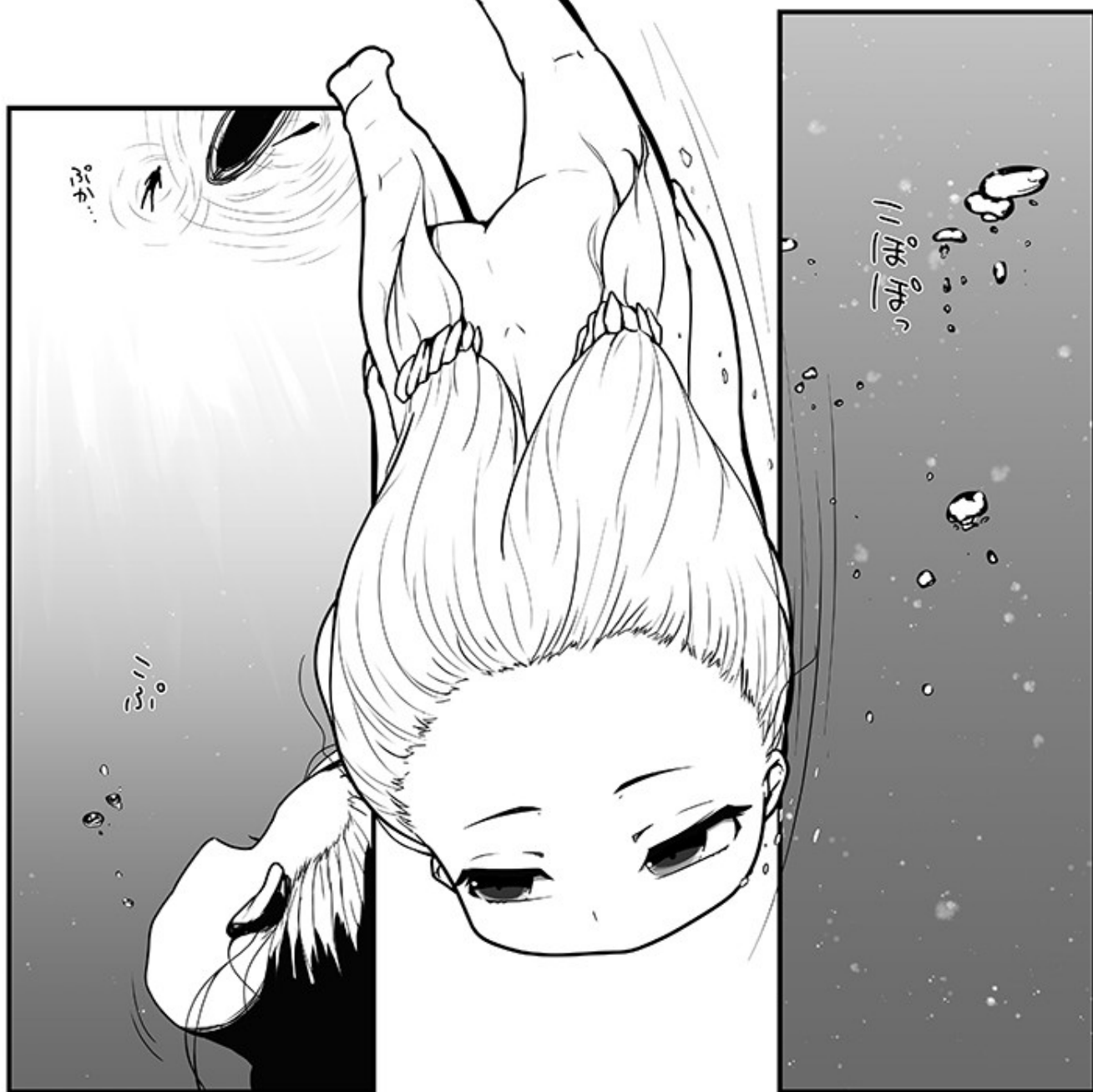
発行 冠かむり
作 蔵見くらみ



海 帆

うみうば

古くよりこの地の遠海に
白毛のあま住めり。
海の男共、此れ人を引く海妖、
ウミウバなりといふ。
泳ぎ疾き鰐鮫、逆叉の様なれば
凶兆を退けんとする者、
銚や網やと投げれども効なし。
居出れば、其処ら溺海といふて
年経るまで漁に出ず。

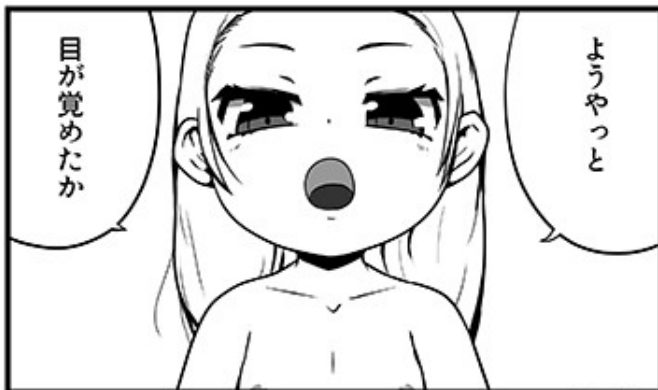




それを何度か
繰り返して…



深い眠りと浅い目覚め



目が覚めたか

ようやくと



意識を
取り戻した



海と洞の境を
越えんようにな

境…?
境とは何だ?

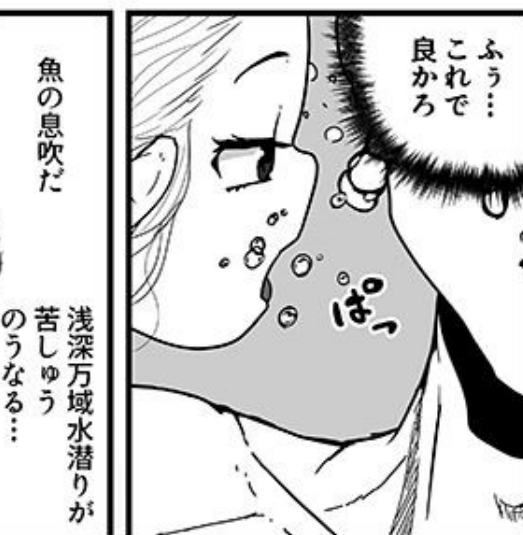
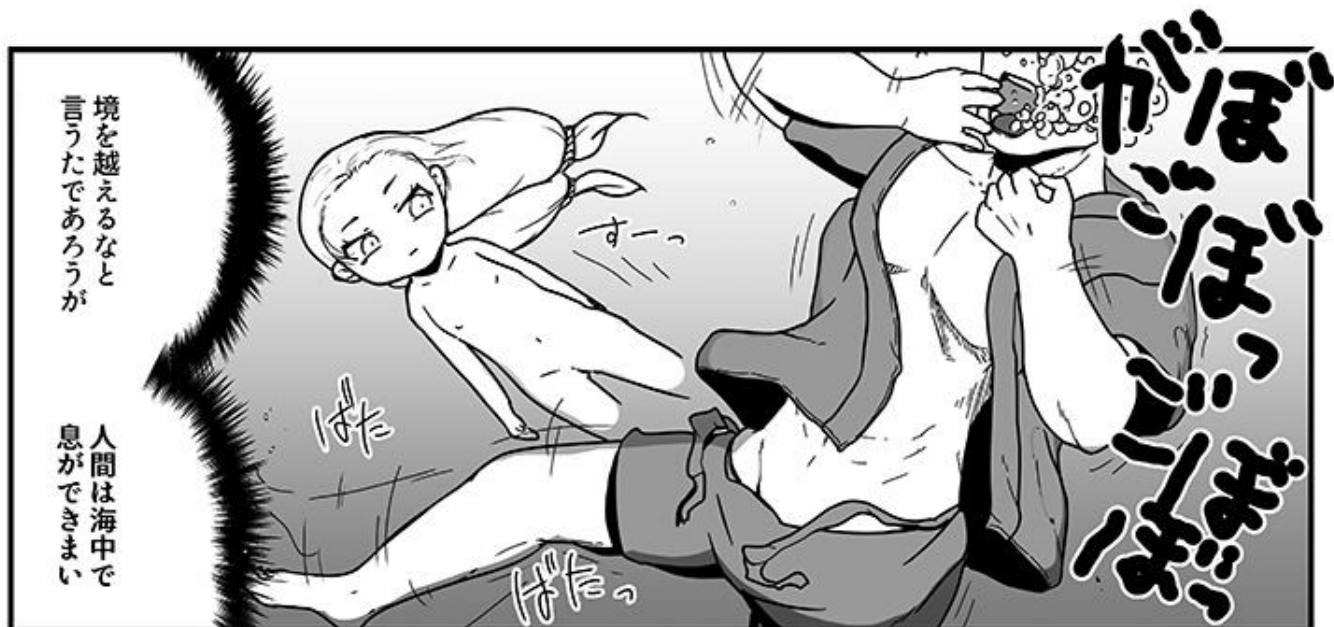
ここは
何処だ

行って向こうを
見ればよう分かる

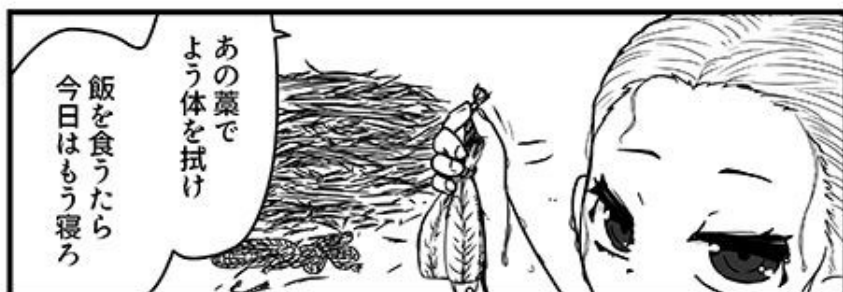
海中…?
磯辺を言うて
おるんだらうか

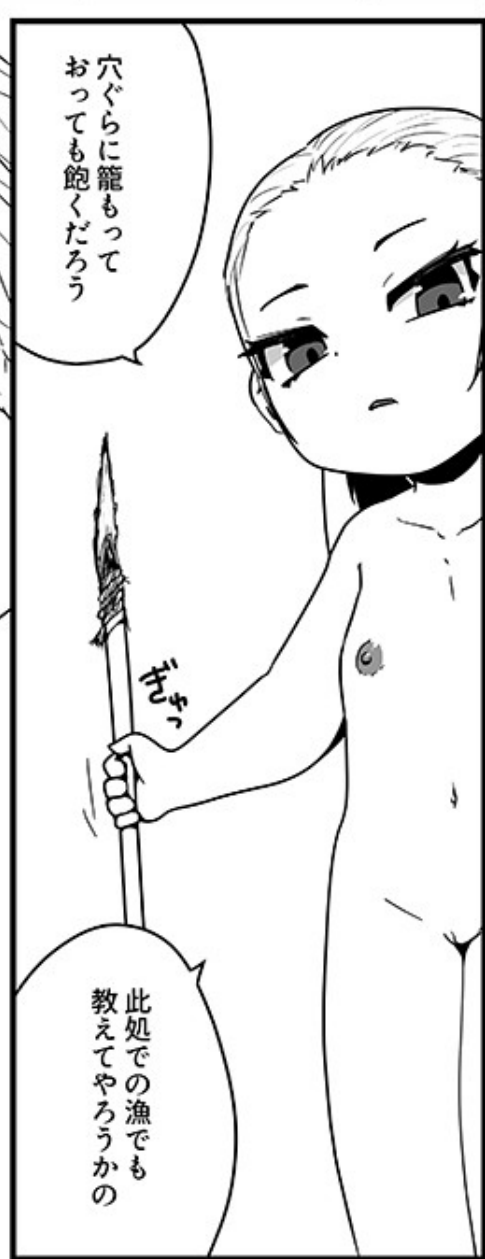
…此処は
何処かとな?
海中の洞だ















今日は「違う所で」と彼女に連れ出された



少し
備えてくる
お前は先に
潜っておれ

大珊瑚近くの崖下
……ここだ

彼女の言に従い、崖に沿って降りる

深くなるにつれ陽光はか細くなる……

やがて真っ暗な水底に着く

……

暫らく闇の中に佇んでいたが
何も見えぬでは
だんだん不安になって行く

一度浅いところへ戻ろうと
脚を掻くが体が浮き上がる
様子が無い



そもそもこの闇の中では
上下の感覚も怪しい
今海面はどちらにあるのか

彼女はここが分かるだろうか……

あ、



ぽっ...

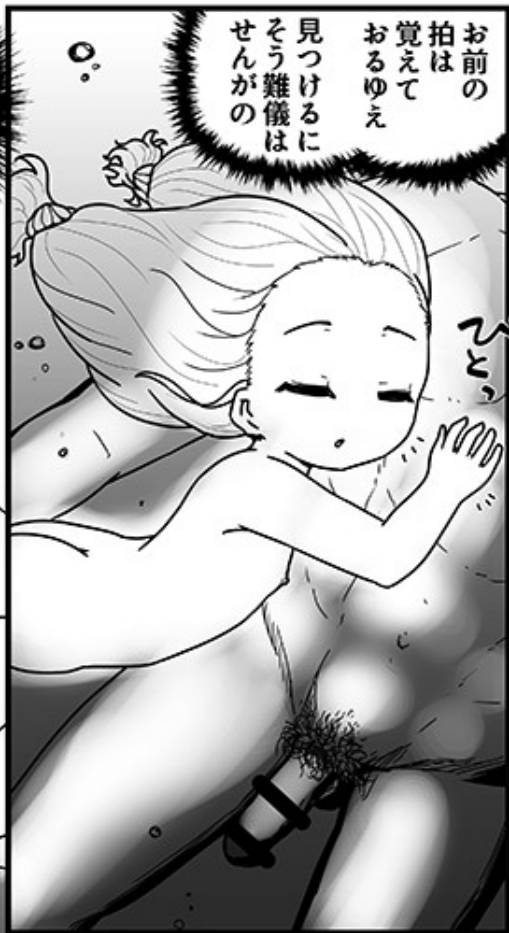
がー

崖下から
流されたか？
少し探したぞ

またせたな
陽の光を
蓄えて来た



ん...
少し体が冷えとるな
すぐに温めてやろう



お前の
拍は
覚えて
おるゆえ
見つけるに
そう難儀は
せんがの



どうだ
膺は暖かる



ん…勃ったな
挿れるぞ…



ほら
水底だ…



—しかし
こう暗うては
上も下も
あやふやだの…

ふふふ…海月の様で
ふかふかとして
居るのも悪うない

はは…逆さして
交っておったぞ

ぽふ…

フム…



しほ...

ゆず

しほ...

しほしほ

んっ...どうだ
視界が狭まれば
感覚が...良う働く

お前の太竿も...
いつもより...あっ
形がわかる...っ



すっ

だが...
どうにもそうでは
無いらしい...



はっ

あっ

あっ

ふふ...ふふ...
人恋しさ...など...
疾うに...っ...は...

捨て...きれたかと
思っておった...



こうして
はしゃいでおると
良う分かる

この年寄りが
やはり…んっ…
寂しゅうして
おったのだとな…

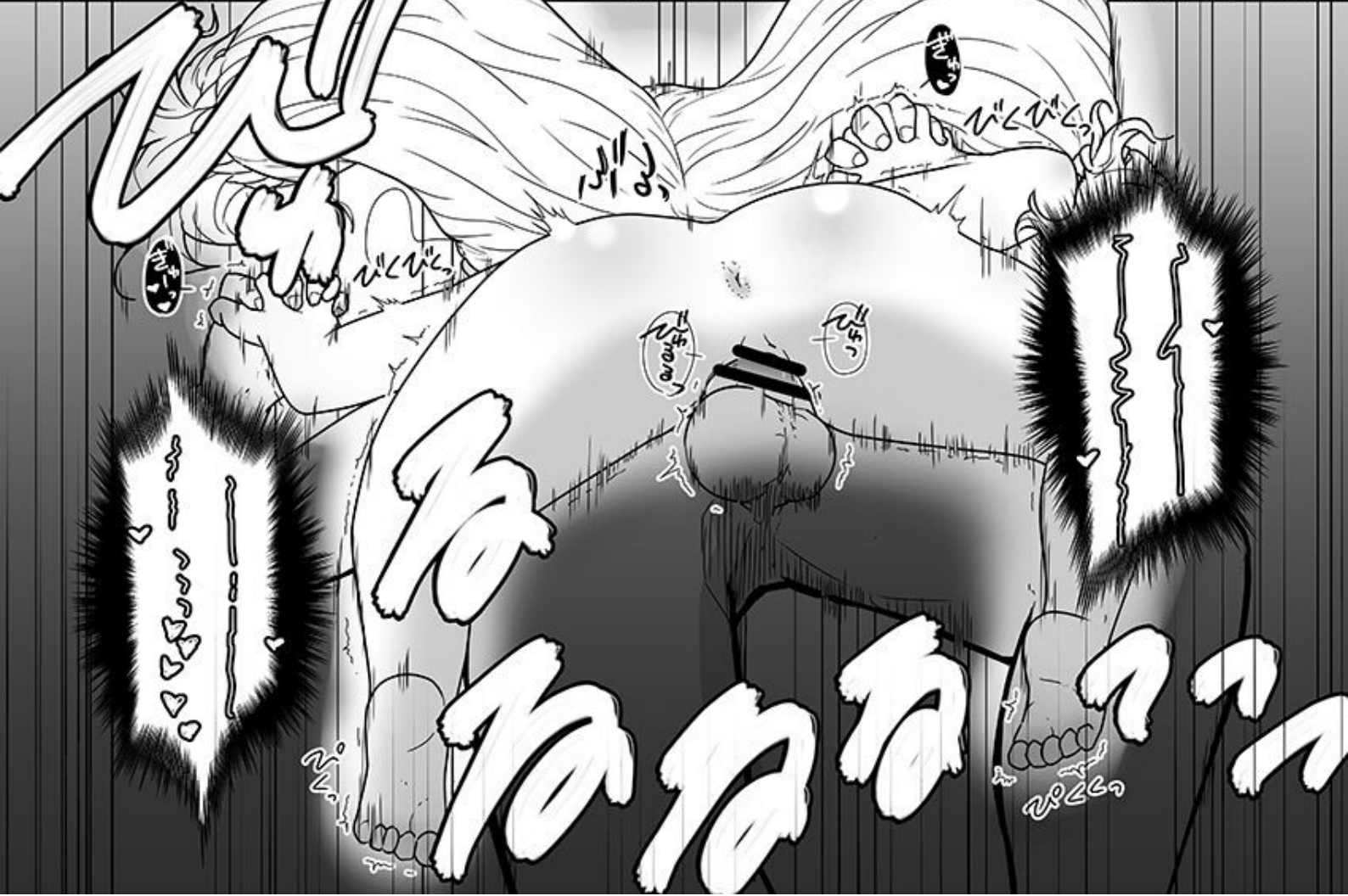
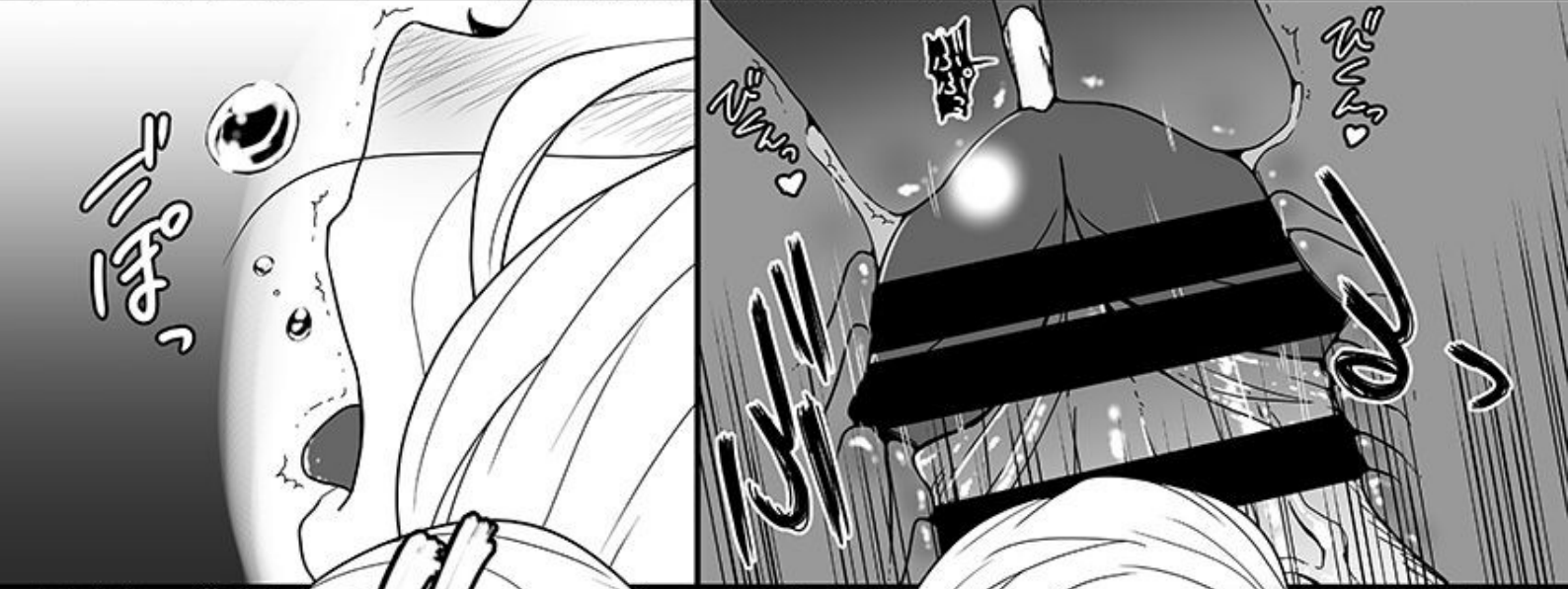
お前と居れば
この飽いた水底も…
随分と楽しゅう感じる…



何時にも増して
彼女の膣が震え始めると
私も尿道にジンとした
先ぶれを感じた

彼女の吐露に応えるように
抽挿を早める







またようけ...
注いだな...

ふふ... 渡した熱が
胎に帰ってきおった...

びしょ...
びしょ...

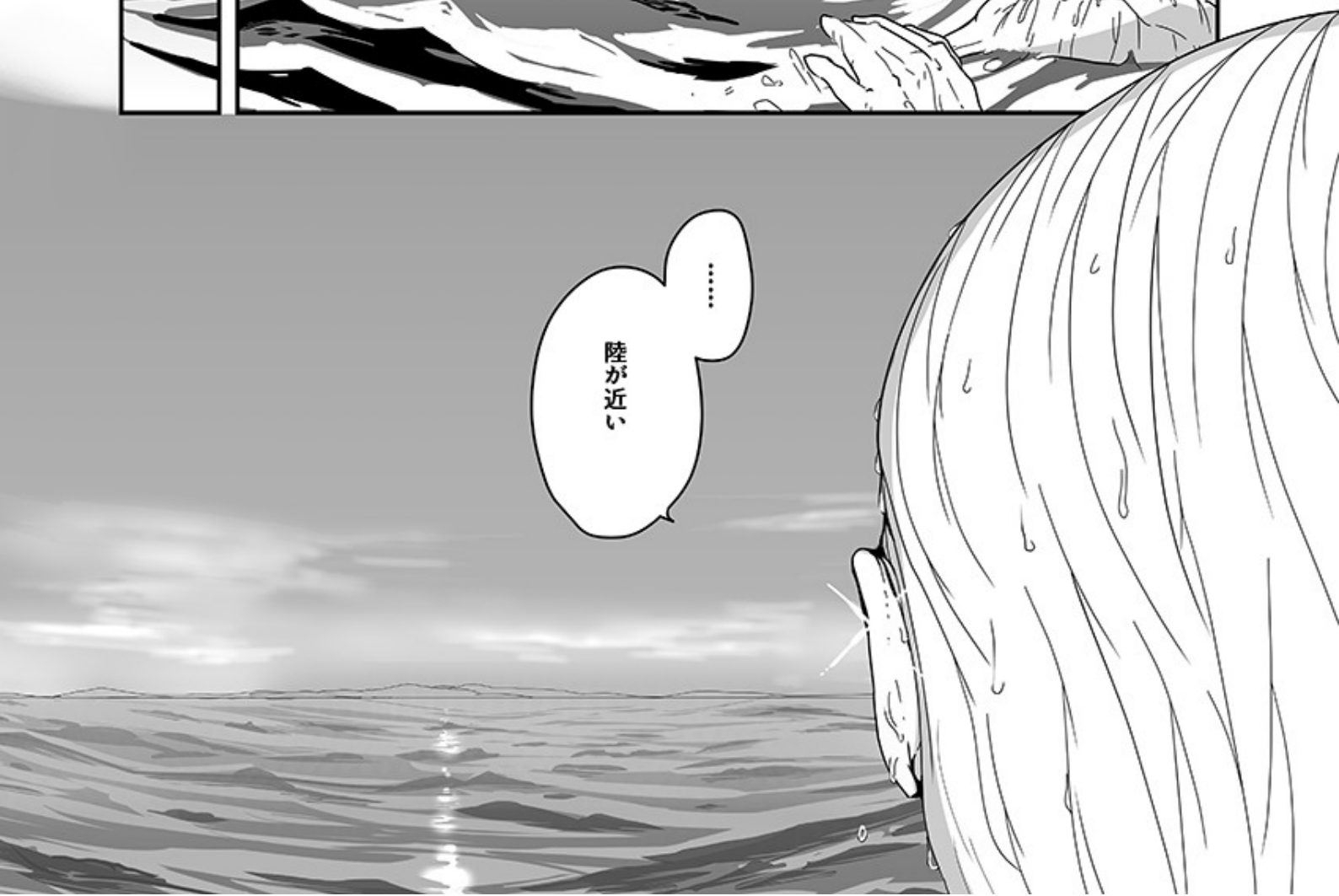
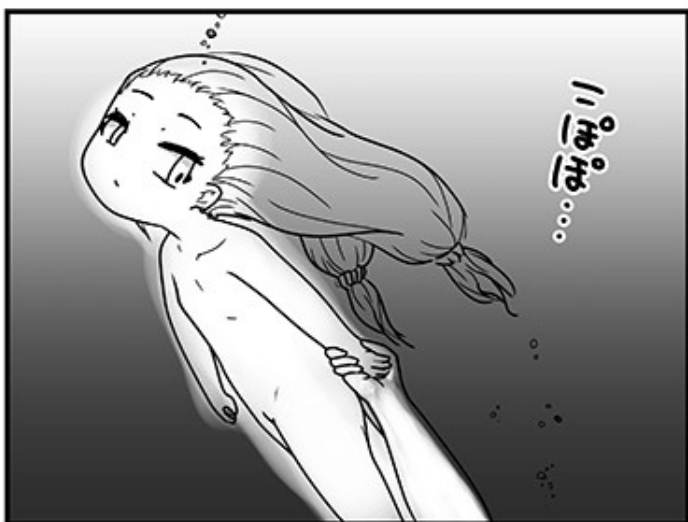
どきどき

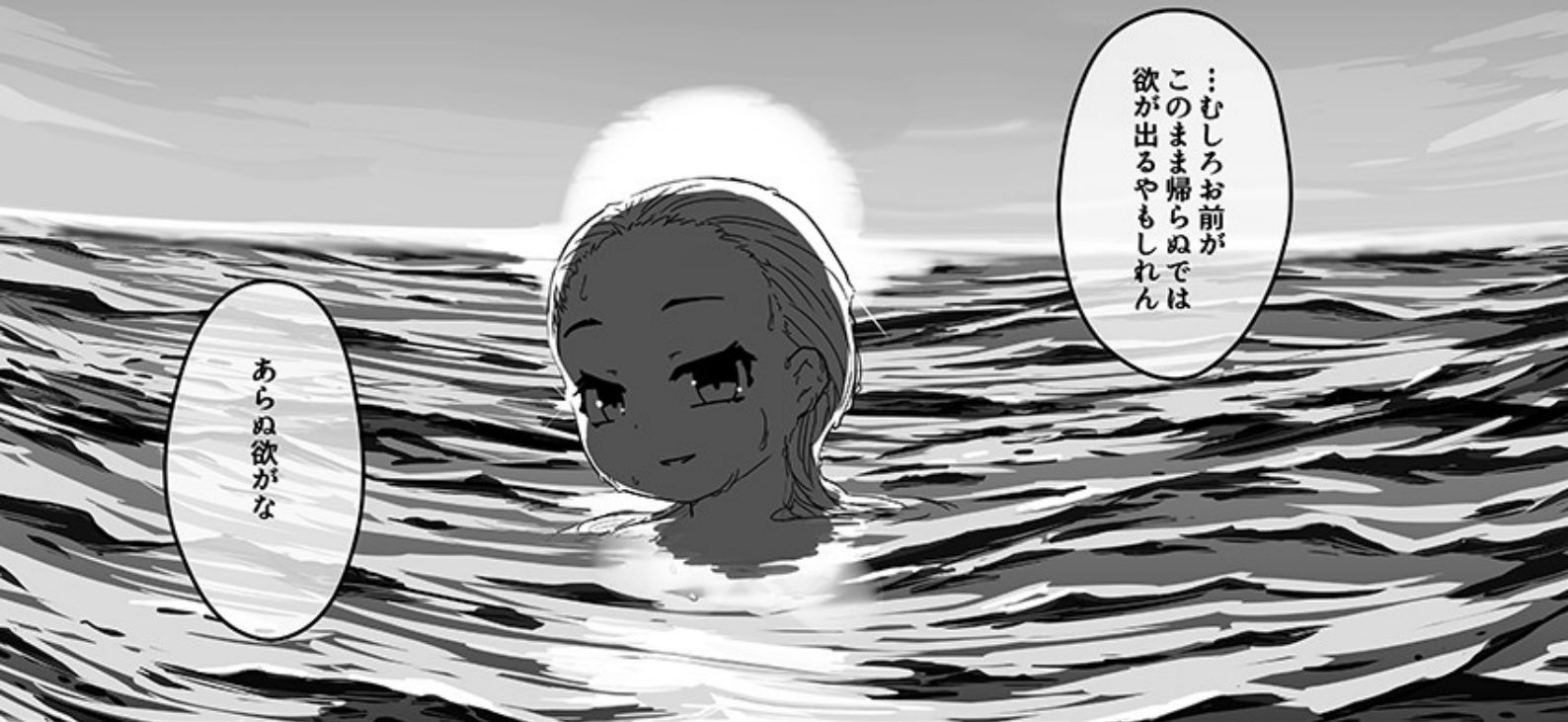
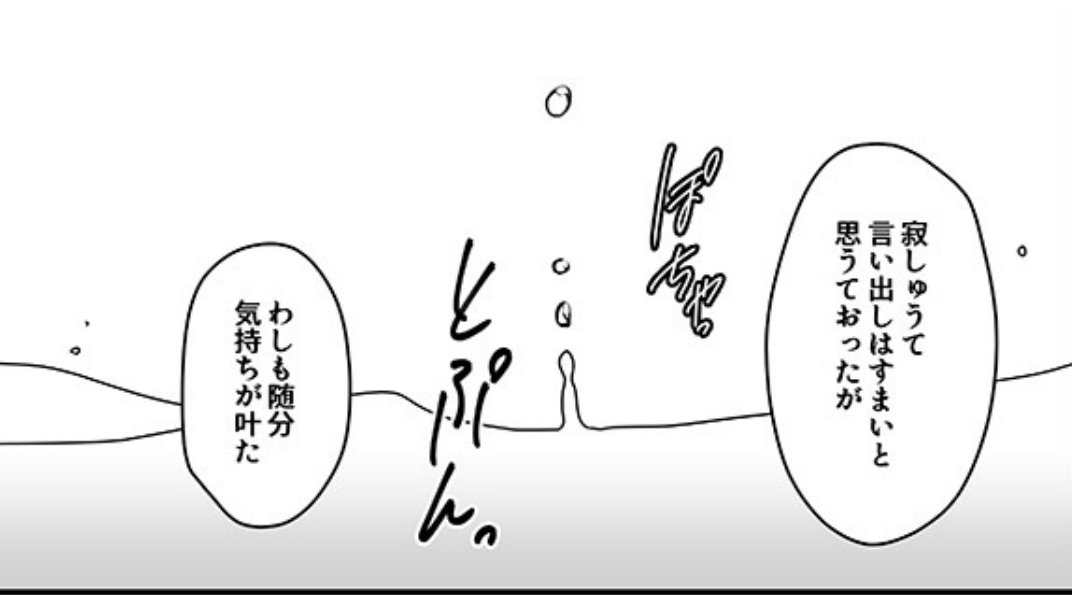
どきどき

びしょ

びしょ

びしょ





お—あ5

■あとながき

前に山姥で描いたので次は海、
そんな風です。

発行誌名
『**海姥**』
うみうば

発行日 二〇二〇年十二月三〇日

発行 冠かむりかんむり
(<http://gohan.x.fc2.com/>)



発行者 蔵見くらみ
(kurami_@hotmail.com)



無断転載・複製・複写を禁じます。